

特集／人工知能を活用した透析医療の最適化

1. 医療における人工知能の現在の立ち位置とは
浜本 隆二（国立がん研究センター研究所医療 AI 研究開発分野／日本メディカル AI 学会）
2. 透析医療のための人工知能の基礎知識
神田英一郎（川崎医科大学医学部健康管理学）
3. 血液透析患者の体液量適正化における人工知能
― 実用化の方策を求めて
宮田 敏男 他（東北大学大学院医学系研究科）
4. 透析量の適正化における人工知能の意義
― AI の臨床適用に向けた実践的アプローチと課題
井上 朋子（川島病院腎臓内科）
5. バスキュラーアクセス管理における人工知能の意義
― 臨床現場への実装と実用化の現状
長沼 俊秀（大阪公立大学大学院医学研究科泌尿器病態学（人工腎部））
6. 人工知能を支える透析医療におけるデータマネジメント
― 標準化とデータ中心 AI が切り拓く臨床実装への道
森實 篤司（ホスピエ腎透析事業部臨床工学部／新生会第一病院）
7. 腹膜透析における人工知能活用の現状と展望
― 予後予測から遠隔管理まで
花房 規男（東京女子医科大学血液浄化療法科）
コラム：生成 AI とそれを取り巻く環境
花房 規男（東京女子医科大学血液浄化療法科）
8. 現場への導入が始まる医療 AI と倫理
― 2025 年の世界医師会ポルト声明
井上 悠輔（京都大学大学院医学研究科医療倫理学）
コラム：栄養素の写真からの推測
脇野 修（徳島大学大学院医歯薬学研究部腎臓内科学分野）
9. AI 用語集
花房 規男（東京女子医科大学血液浄化療法科）

■次号予告

臨牀透析 4 月号

〈2026 年 4 月 10 日発行予定〉

OPINION

埼玉医科大学保健医療学部臨床工学科 山下 芳久

特集●透析技術の最前線

1. 透析技術の歴史
前田記念腎研究所 川崎 忠行
2. 透析技術の最前線と未来
順天堂大学医療科学部臨床工学科 峰島三千男
3. 透析液の水質管理と清浄化
誠仁会みはま病院 CE 部 内野 順司
4. 透析液の排液基準と管理
練馬光が丘病院臨床工学室 安藤 勝信
5. 透析装置の最新機能
埼玉医科大学国際医療センター ME サービス部 塚本 功
6. ダイアライザ、透析膜の最新知見
北里大学医療衛生学部医療工学科臨床工学専攻 小久保謙一
7. エコーガイド下穿刺の新技术
桃仁会病院臨床工学科 人見 泰正
8. バスキュラーアクセス管理の最前線
東葛クリニック病院臨床工学部 木船 和弥
9. オンライン HDF の最新技術
Office.Stone Beach 株式会社 田岡 正宏
10. 間歇補充型血液透析濾過（IHDF）の最前線
本間なかまちクリニック臨床工学科 五十嵐一生
11. 透析における最新モニタ
ホスピエ腎透析事業部／新生会第一病院 森實 篤司
12. 在宅透析における最前線と遠隔管理
小倉第一病院臨床工学部 杉本 膳寿

（編集の都合により掲載内容が若干変更となることがあります）